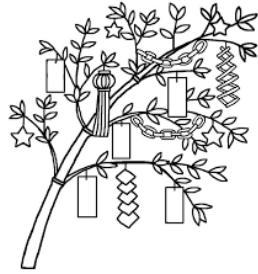


図書館だより

平成30年7月



夏休みには本の世界で冒険を。

6月の総貸出冊数は197冊

期末テストも終わり、夏休みまであと20日。提出物や授業態度は1学期を締めくくるのにふさわしい状態になっているでしょうか。短縮授業の午後や夏休みは自分で時間を調整することになります。ぜひ、本を読むを時間もプロデュースして、1冊でも多くの本を読んでください。



★課題図書★

「千年の田んぼ」

石井里津子

秘境の島に、聖徳太子の時代の日本最古の田んぼがある？！



「一〇五度」

佐藤まさか

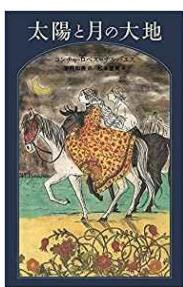
椅子のデザイナーをめざす真が、転校先でイス職人を志す梨々に出会い、コンペを目指す。



「太陽と月の大地」

コンチャ・ロペス

16世紀スペイン。宗教や民族の違いによって引き裂かれ、運命に翻弄される人々を描いた歴史小説。



《図書補助員森田さんおススメの本》



「グスクーブドリの伝記」
宮沢賢治/著

皆さんに紹介したくて改めて読んだ2日後に大阪北部地震が発生しました。とても複雑な気持ちになりました。

過酷な自然のなかで働き生きる主人公ブドリの一生のお話です。なんだか説教っぽい……と思っても、読んでいるうちに賢治が書かずにはいられなかった気持ちが感じられます。ぜひ、読んでみてください。

おはなし会



6月13日(水)に行われたおはなし会では、トミー・アンゲラーの「すてきな三にんぐみ」を読んでいただきました。おそろしい泥棒たちが孤児を救うという風刺が効いた作品です。

